

注意!

閘門通船時

利根川下流部には、国や水機構が管理する 11 の「閘門」が設置されております。

閘門を船で通過（通船）する場合は、その閘門毎に利用時間や通船方法を守って運行をお願いします。



閘門に関する問い合わせ先

- 横利根閘門**
電話 0478-52-3795
国土交通省 利根川下流河川事務所 管理課分室
- 新利根閘門** ●**新附洲閘門**
電話 0299-79-3311 (代表)
独立行政法人 水資源機構 利根川下流総合管理所
- 新横利根閘門**
電話 0299-63-2411 (代表)
国土交通省 霞ヶ浦河川事務所
- 小見川閘門** ●**萩原閘門** ●**阿玉川閘門** ●**笹川閘門**
電話 0478-82-2629
国土交通省 利根川下流河川事務所 小見川出張所
- 常陸川閘門**
電話 0479-46-0101
国土交通省 霞ヶ浦河川事務所 波崎出張所
- 利根川閘門** ●**黒部川閘門**
電話 0478-86-0477 (代表)
独立行政法人 水資源機構 利根川下流総合管理所 利根川河口堰管理所



横利根閘門 からのお願い

通船時は合計3回のロープを引く操作が必要
横利根閘門は「開ける！開ける！閉める！」
操作ロープを引き閘門を閉めることは絶対忘れないでね！

(通船イメージ)



横利根閘門は「自船が通った後には、閘門の扉を閉めなければ、次の船が通ることができません」。この通船方法が他の「閘門」と大きく異なる点です。

「閘門」内に閉じ込められてしまうと大変です。横利根閘門を通船する場合は、現地の信号や操作方法を守り、注意して通航してください。

★横利根閘門の豆知識★



横利根閘門は、利根川と横利根川の合流部に、利根川洪水の逆流による霞ヶ浦沿岸の氾濫を防止するとともに、水位が高い状態であっても舟運に支障を与えない構造を目的として、大正10年(1921)に完成しました。

完成後100年経過しますが、大正期の閘門では唯一現役で利用されています。

我が国における煉瓦造閘門のひとつの到達点を示す近代化遺産としての価値により平成12年5月、重要文化財に指定されました。